

児童発達支援事業所における自己評価結果(公表)

公表:2020 年 2 月 28 日

事業所名 まきば

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	○		学習ルームとプレイルームを別けている	学習する時間、遊び時間の区別を付けるため
	2	職員の配置数は適切である	○		補助のため、非常勤職員を配置している	手厚い支援が出来るように補助職員を配置している
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	○		転倒しないように配慮している	入口階段に手摺を付けている
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	○		安心して過ごせるよう遊具等整備している	
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	○		業務改善会議を開催	同じ意図を持って支援に当たられるようにミーティングで意見交換している
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	○		業務改善会議を開催	保護者向けアンケートを実施している
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	○		ホームページや掲示板で公表している	定期的にホームページでお知らせを更新している
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている		○		外部評価を行い、結果を業務改善につなげるようにして行きたい
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	○		事業所内部研修を開催	研修会の費用は会社負担で参加している
適切な支援の提供	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	○		担当者会議を開催	モニタリング時に聞き取り調査を行っている
	11	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	○		担当者会議を開催	アセスメントシートを活用している
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	○		職員会議を開催	個別、集団、運動、創作、学習、児童に合った支援を行っている
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われている	○		職員会議を開催	要望を聞きながらプログラムを作成している
	14	活動プログラムの立案をチームで行っている	○		担当者会議を開催	要望を聞きながらプログラムを作成している
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	○		職員会議を開催	要望を聞きながらプログラムを作成している
16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成している	○		職員会議を開催	偏った支援にならないように計画を作成している	

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	○		職員会議を開催	職員間の情報共有ノートを作成している
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	○		職員会議を開催	職員間の情報共有ノートを作成している
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	○		職員会議を開催	支援ノートを活用している
	20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	○		担当者会議を開催	6ヶ月に1回、計画の見直しを行っている
関係機関や保護者との連携	21	障がい児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	○		担当者会議に参加	管理者・児発管が参加、利用児の情報を報告している
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	○		担当者会議に参加	体制を整えている
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障がい福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている				体制を整えている
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている	○			体制を整えている
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚園部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	○		学校訪問し情報共有相互理解に努めている	
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	○		学校訪問し情報共有相互理解に努めている	
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障がい者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	○		NPO法人自立支援推進協議会 JOTO 児童部会に参加	地域の情報を入手している
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある		○		体制を整えている
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している	○		NPO法人自立支援推進協議会 JOTO 児童部会に参加	地域の情報を入手している
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	○		保護者会や個別面談会を開催	
31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っている	○		個別面談会を開催		
32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	○		個別面談を行っている		

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
33		児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	○		訪問、来所、電話で、対応している	

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
保護者への説明責任等	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	○		訪問、来所、電話で、対応している	文章やメールで通知している
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	○			保護者同士の時間帯が合わないので、父母の会の活動ができない
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	○		訪問、来所、電話で、対応している	相談窓口で受付、対応している
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	○		メールを送信している	ホームページでお知らせを更新している
	38	個人情報の取扱いに十分注意している	○		個人情報保護方針を制定している	鍵付き書庫に書類を保管している
	39	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	○		個別でメールを送信している	本人の意思を尊重
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている		○		地域住民を招待できるイベント開催ができればと思っている
非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	○		研修会を開催 職員会議を開催	
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	○		消防署の講習会に参加	消防署の救急救命講習会に参加
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	○		保護者から情報の聞き取りを行っている	保護者からの情報を職員に報告している
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	○		保護者から情報の聞き取りを行っている	保護者からの情報を職員に報告している
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	○		研修会を開催	研修会で事例検討を行っている
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	○		内部、外部研修に参加	研修会で事例検討を行っている
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している		○	事例がありません	マニュアル作成、保護者の同意を求める

○この「事業所における自己評価結果(公表)」は事業所全体で行った自己評価です。